

みなとのたより

らしく



湊小学校通信

H. 30. 1. 22

NO. 10



文責：川村・比内

3学期がはじまりました！

23日間の冬休みが終わり1月15日から3学期がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様も穏やかな新春をお迎えのことと存じます。子どもたちも楽しかった年末・年始を経て元気よく登校してくれました。冬休みの期間中の見守りありがとうございました。

3学期は授業日数6年生45日、1～5年生49日という短い学期ですが、子どもそれぞれが進学、進級に向けて目標をもちながら頑張る期間になります。家庭での御指導、地域の見守りを2学期同様よろしくお願い申し上げます。何かありましたら学校へお電話ください。



始業式に伝えたこと

3学期は1年間で最も短い学期になります。しかしながら卒業式、修了式があるように1年間の学びの総決算、次年度に向けての準備の期間として大事な学期でもあります。諺に「終わりよければ全てよし」「有終の美」とあるようにこの1年をどのように終わらせるかを考えました。その結果、新しいことを学ばせるより、これまで子どもたちがやってきたこと、学校が指導してきたことを再確認し「できていることはよりできるように」「中途半端になっていることは完遂できるように」するために、「**凡事徹底**」を図りたいと考えました。そして、3学期始業式で次の3つの約束をしました。

- ① インフルエンザの予防を心がける。
- ② 今の勉強を理解して進学、進級する。
- ③ 学校生活の約束をしっかりと守る。(凡事徹底)

・ あいさつ。 ・ 「ハイ！」という返事。 ・ 授業の時の姿勢。 等

①は手洗い、うがい、マスクの着用、人混みを避けるなど保護者の皆様の御協力をお願いします。

②は学力テストを実施し、身に付いていない点を明確にした上で、補習や復習を行おうにして学校ががんばります。

③は学校でも適宜指導、声かけを行います。地域の皆様も子どもがきまりを守っているかを見守っていただけると幸いです。



3学期も御支援、御協力の程よろしく申し上げます。m(_ _)m



学区について

冬休みに入った直後の12月26日(火)のデーリー東北新聞に湊地区5町内(柳町、ホロキ長根、赤坂、高台町、第一永楽)の学区についての記事が掲載されていました。御覧になった方々も多いと思います。この新聞記事の内容は簡単にいうと

- 現在、青潮学区である上記5町内は、これからも青潮学区である。
- これまで上記5町内の児童は、湊小へ通わなければならない特別な理由がある場合、「学区外通学の申請」を学校教育課へ提出し認められると湊小学校へ通学できたが、今年度からは特別な理由がなくても、「学区外通学の申請」を出せば、湊小へ通うことができる。

ということになったということです。

このことで、上記5町内に住んでいる小学生は通う学校を湊小と青潮小のどちらかを自由に変更できることになります。

よって、今後は湊小学校が選ばれる学校になるように今以上に勉強や運動の指導をがんばっていかねばならないと考えています。